



5年生の算数の研究授業

5年生は、福田先生と浜辺先生の二人から算数の授業を受けています。8日に、福田先生による研究授業が行われ、子ども達が五角形の内角の和の求め方に挑戦しました。

福田先生は元担任ということもあり、去年の流れを受けて更にレベルが上がった子どもたちの姿を目にすることになりました。

算数は論理的思考を育てる時間とも言えますが、そのためには、既知の知識を使って未知なる問題に取り組むという流れが欠かせません。知っていることを使って推論していく過程を何度も丁寧にやる必要があります。

先日の授業では、

C: 三角形が3つあるから 180×3 だと思います。

T: どうして180なの？

C: 三角形の3つの角の和は180度だからです。(略)

T: ここに線を引くんだよね？ なんていう線だったけ？

C: 対角線 (略)

と、先生が問い返しをしつつ、知っていることや予想の根拠、理由を尋ねていきます。子どもたちは粘り強く考えており、その姿に参加者一同感心していました。

また、友達同士で説明し合う時間が頻繁にあったのですが、どの子も自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えに納得したりと、学びを進めており、全員がこの45分間を学びきっている感じがしました。

このような時間が特別ではなく、日々行われていることが何よりも価値があると思います。



< 前のめりで問題に挑む子どもたち >

学校アンケートを依頼しています。19日(火)までにご提出ください。忌憚ないご意見をお待ちしています。

ウェブ型ドリル k-gym を高学年に導入しています。夏休みに自分のペースで取り組んでもらえたらと思います。

1年生の学校たんけん



5日は1年生の子どもたちが、学校の秘密を知ろうということで、探検に来てくれました。職員室では、教頭先生に質問攻め。「どんなおしごとをしているんですか？」「しょくいんしつにはだれがいますか？」と、一人ずつ尋ねていました。

校長室にも来てくれました。折角でしたので、訪問の様子をすぐにホームページに掲載したところ、子どもたちは大喜び・・・といきたかったのですが、ホームページの仕組みがピンとこない1年生の表情は？？？でいっぱいでした。(笑)

数日後、感想をまとめていた子どもたち。しっかりとインタビューしたことをまとめていました。子どもの感性が素敵です。



ドリームパークの西村さんから百日草などのお花をたくさんいただきました！

逃走中大成功！！！！

運動委員会の企画による逃走中のイベント。どの学年ももう一度やりたいとの声が聞こえてきました。最後は職員も黒いサングラスをかけ、高学年を追いかけました。委員会の子もたちが、暑さも厭わずに準備してくれたからできたと思います！

